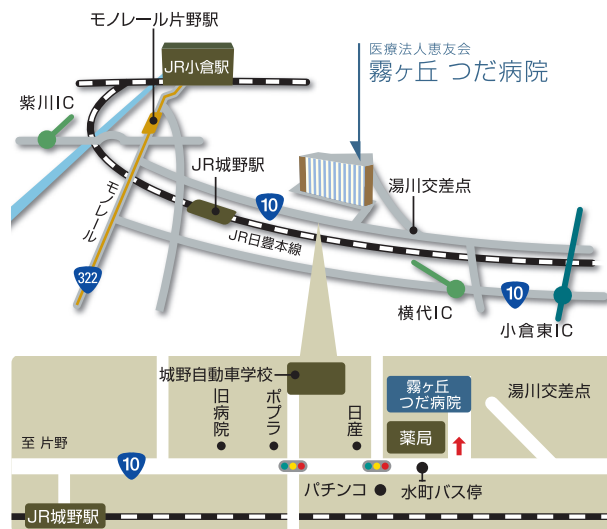


■アクセス



医療法人 社団 恵友会
霧ヶ丘 つだ病院 ほっとホーム霧ヶ丘
〒802-0052 北九州市小倉北区霧ヶ丘3丁目9-20
Tel.093-921-0438 Fax.093-921-5988
URL.<http://www.k-you.or.jp/>

■沿革

- 1966 北九州市小倉北区に
高坊津田内科医院(18床)開設
- 1973 高坊津田内科病院(57床)に変更開設
- 1984 69床に病床数変更
- 1985 在宅酸素療法認可
- 1986 医療法人社団恵友会設立
- 1994 恵友会訪問看護ステーション開設
- 1997 病院外来部門改装CTスキャナ導入
- 1998 津田 徹 副院長就任
- 1999 病院名称を津田内科病院に変更
- 2000 病院管理者 津田 稔より津田 徹に変更
(同時に院長就任)
- デイケア ほっとホーム霧ヶ丘開設
- 恵友会呼吸とリハビリクリニック開設
- 恵友会ヘルパーステーション開設
- 恵友会ケアプランステーション開設
- 2001 日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設
睡眠呼吸センター開設
- 包括的呼吸リハビリテーション入院開始
- 2002 日本医療機能評価機構 一般病院A認定
日本呼吸器学会認定施設
- 2005 日本睡眠学会認定施設
名称を「霧ヶ丘 つだ病院」と変更し新築移転

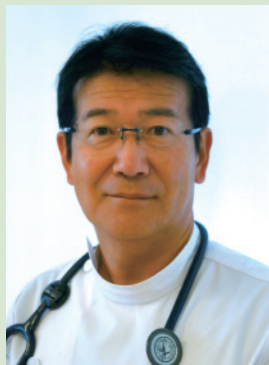
つだ病院のごあんない

医療法人 社団 恵友会
霧ヶ丘 つだ病院

● ほっとホーム霧ヶ丘

● 恵友会デイサービスセンター
訪問看護・ヘルパーステーション
ケアプランステーション

やさしさにつつまれて



院長 津田 徹

Tohru Tsuda, MD, PhD

1966年に開設して以来、呼吸器の病気を軸として地域のかかりつけ医としての役割を担わせていただいております。

2005年、霧ヶ丘の地に新築移転し、足立山を背景に四季を感じながら、穏やかに治療できる環境が整い、病院の中心はひかりが燦々と差し込むようになりました。

満足いただける医療は、ひとりの医師だけでなく、いろいろな職種の参加があって初めて実現します。「やさしさ」を持ってチーム医療を行い、病気の予防から治療、在宅までの療養まで支えさせていたきたいと考えております。

津田 徹

- 久留米大学医学部 臨床教授
- 日本呼吸器学会指導医
- 日本呼吸器内視鏡学会指導医
- 日本内科学会認定医
- 日本睡眠学会認定医
- 日本禁煙学会認定専門医
- 日本医師会認定産業医
- 日本職業・災害医学会労災補償指導医



5F

- 屋上庭園



4F

- 呼吸リハビリテーションセンター
- 呼吸リハビリ教室
- 展望浴室



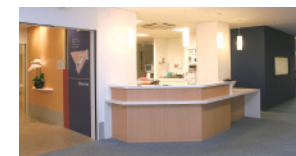
3F

- 睡眠呼吸センター
- 病室 31～35 301～316



2F

- 病室 21～25 201～226
- 呼吸ケアユニット RCU



1F

- 総合受付 / 外来診察室
- CPAP再来受付
- 内視鏡室
- CT室



診療科目

内科

- 内科
- 呼吸器内科
- 循環器内科
- 消化器内科
- リウマチ科
- リハビリテーション科
- 歯科(睡眠呼吸障害)

病床数

一般

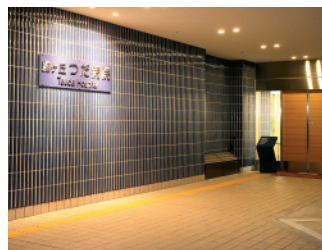
69床(常勤医師4名 非常勤医師20名)

- 日本呼吸器学会認定施設
- 日本睡眠学会認定施設
- 日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設
- 久留米大学医学部教育関連診療科認定施設
- 北九州総合病院臨床研修協力病院

光と空間を大切にした設計



1 階は外来スペースです。
入ってすぐは総合受付カウンター、その奥にナースステーションカウンター、無呼吸の治療の方はCPAP専用カウンターへどうぞ。
2階、3階は病棟となっています。



玄関



デイルーム



3 階は睡眠中に息が止まる方々や、睡眠中にいろいろな問題がある方々を検査する睡眠呼吸センターがあります。

4階には呼吸のためのリハビリテーションセンターがあります。ダイエットのための運動療法も行っております。



展望浴室(酸素配管があります)



ウッドデッキ



足立の山々を見渡せる病室



きれいな空気を吸えるように、隣接するサンキュードラッグと共同して敷地内禁煙とさせていただきます。

呼吸器の専門病院として

か ぜの後、咳や痰が長く続いたりすると心配ですね。当院では肺炎・気管支喘息・COPD（肺気腫）の治療だけでなく、肺癌の早期発見、肺癌のターミナルケア、長期人工呼吸管理への入院対応も行っております。また、在宅酸素療法の方が約100名通院されています。（2012年10月現在）

医療レベルを高く保つために、九州大学、産業医科大学、久留米大学、鹿児島大学の呼吸器の医師も診療に参加し、一人の医師によって診るという体制ではなく、多数の医師が診ることで、セカンドオピニオンなども受けられやすくなります。

夜間の喘息発作への対応、急な息切れなどに入院の施設があることが大きな安心につながります。



CT検査室（16列マルチスライスCTスキャン）



気管支鏡検査

睡眠医療の専門病院として

いびきや無呼吸があると、昼間の眠気による事故だけでなく、高血圧（特に早朝）、心筋梗塞、脳梗塞の危険性が増します。これまでに5700例以上の終夜睡眠PSG検査を行い、約1200名の方がCPAP治療のため通院されています。（2012年10月現在）

合併する高血圧、高脂血症、糖尿病、脂肪肝の治療、ダイエット・運動療法・栄養指導を並行して行っています。月に2回マウスピース（睡眠歯科）外来も行っております。

また、睡眠時無呼吸症候群だけではなく、不眠症、ナルコレプシーなどの睡眠全般に関するご相談や治療も行っています。



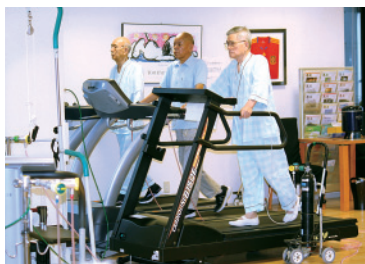
終夜睡眠PSG検査のための個室

入院呼吸リハビリテーション



呼 呼吸リハを本邦でいち早く開始した歴史を背景に、患者さんおよび家族を対象に運動療法だけでなく、禁煙指導、栄養指導を行っています。長崎大学医学部保健学科よりの理学療法士、医師、看護師、呼吸療法士、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカーを含む多領域からのチームでの包括的呼吸リハビリテーションを行っています。

6週間の入院呼吸リハプログラム、外来呼吸リハプログラムがあります。息切れに対するリハだけでなく、腰痛や麻痺がある方のリハも行っております。



呼吸リハビリテーション継続のために

外来

活動的な日常生活を送るために、ヨガ・アロマ・音楽・臨床美術などとともに運動の継続を行います。週に1回開催しております。



ヨガ



アロマセラピー

デイサービス



介護保険を利用してリハの継続が行えます。室内・浴室全域に酸素配管を設置しており、在宅酸素の方も安心してリハやレクリエーションに参加できます。

訪問リハビリ

通院が困難な方のリハ継続だけでなく、日常生活での動作の工夫の指導も行います。また、運動を楽しく続けていただけるようなアドバイスも行っております。



かかりつけの内科病院として



地域の方々の健康を担うため、霧ヶ丘つだ病院は足立山、妙見山などの山々から大きなエネルギーをいただき、内科の専門病院としても活動しております。ちょっとしたかぜ、胃腸の病気、高血圧や狭心症、糖尿病、高脂血症、肝臓病などもお任せください。

また、九州労災病院の医師の専門外来もご利用ください。



医療相談室



地域の方々の健康促進に関するイベントを定期的に開催しております。



健康フェア



在宅ケア部門

退 院後も介護保険を利用して、訪問看護やヘルパー、また、デイサービスでのリハの継続により体力の低下をおこすことなく、在宅療養を行っていただけます。病気のことで不安だったり、酸素ボンベの残量が気になって遠くに出かけられない患者さんのバスハイクも企画しています。

また、介護疲れの際の入院などについてもご相談ください。

恵友会デイサービスセンター（ほっとホーム霧ヶ丘）



ケアプラン

介護保険のご相談を受けます。



訪問看護・ヘルパー



気管切開の患者さんの看護

患者会バスハイク



年2回のバスハイク



質の高い、やさしい医療を



スタッフは外来、入院から在宅まで一貫した医療を充実させ、安心と信頼を皆様に提供できるように、一人一人が目標を掲げ積極的な姿勢で取り組んでいます。

患者さんがその人らしい、その人の個性にあった生活を獲得する過程を支えます。



チームで治療方針を話し合います。



医師、看護師、理学療法士、栄養士、MSWによるチーム回診

慢性呼吸器疾患看護認定看護師:1名

呼吸器疾患分野において熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践ができます。

呼吸療法認定士

- 看護師:9名
- 理学療法士:3名
- 訪問看護師:1名
- ケアマネージャー:1名

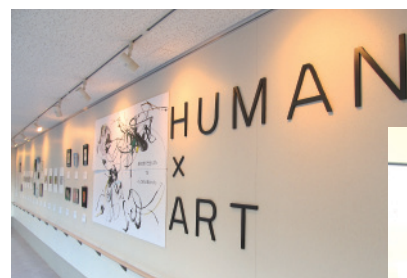
呼吸療法に基礎を十分に理解し、人工呼吸器などの呼吸管理機器の保守、点検が行えます。



栄養・呼吸ケアチーム



呼吸ケアリハ学会など多数の学会で発表を行っています。



臨床美術(クリニカルアート)

